

埼玉県景気動向指数

平成29年1月分の概要

平成29年3月31日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

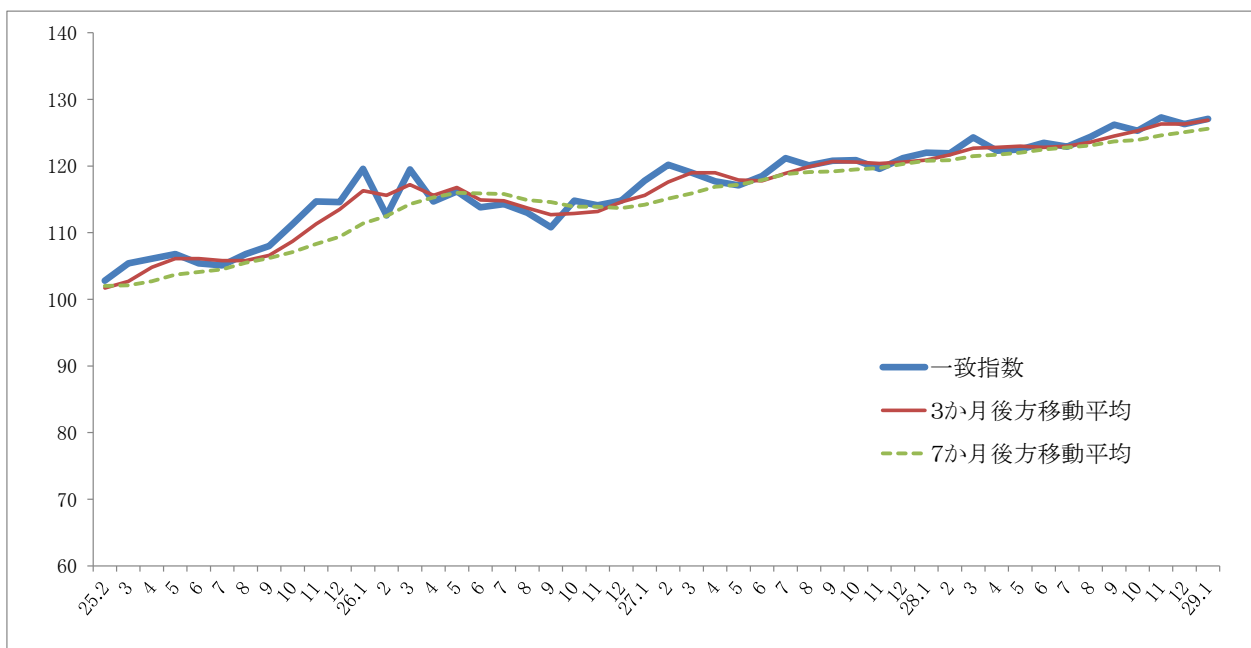
- 1月のC Iは、先行指数：91.8、一致指数：127.1、遅行指数：114.1となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.7ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、2.60ポイント上昇し、7か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、2.03ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.8ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.60ポイント上昇し、7か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.51ポイント上昇し、25か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.9ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.33ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.48ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1：県生産指数（製造工業）	0.73	C9：県耐久消費財出荷指数	-0.57
C3：県投資財出荷指数	0.63	C4：県有効求人倍率（除学卒）	-0.38
C8：県生産財出荷指数	0.32	C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.16
C5：県雇用保険初回受給者数	0.24	C7：県百貨店・スーパー販売額	-0.12
C6：県建築着工床面積（非居住用）	0.02		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移



注) 平成29年1月分より採用系列の見直しを行いました。遡及して推計しているため、過去に公表した指数とは異なっています。最新の景気動向指数をご利用ください。